

食品安全委員会セミナー

～アルミニウムの健康影響と国際的な動向について～

日 時：平成24年10月4日（木）13：00～17：15

場 所：食品安全委員会 会議室

主 催：食品安全委員会

参 加 者：一般参加者 123名、報道 3社

プログラム：

◇セミナー

講演1 食品中のアルミニウムが人体に及ぼす影響

「SDラットにおけるアルミニウム毒性試験」

ジュド・ポアリエ 博士（カナダマギル大学）

講演2 食品中のアルミニウムに関する世界的動向（リスク評価・基準・規制等）

「FAO/WHO合同食品添加物専門家会議による食品中のアルミニウムの安全性評価」

ダイアン・ベンフォード 博士（英国食品基準庁）

講演3 「ラットを用いたアルミニウム塩の2世代生殖試験」

江馬 真 専門委員（食品安全委員会添加物専門調査会）

講演4 「アルミニウムの精神・神経疾患、新生児育成に対する新たなリスク評価指標の開発に向けた取り組み」

入野 康宏 博士（神戸大学医学研究科）

◇質疑応答

概 要：

食品安全委員会化学物質・汚染物質専門調査会、器具・容器包装専門調査会の広瀬明彦専門員にコーディネートいただき、海外からお招きしたカナダマギル大学のジュド・ポアリエ博士及び英国基準庁ダイアン・ベンフォード博士より、アルミニウムの毒性に関する調査研究や、国際的な安全性の評価等について、食品安全委員会添加物専門調査会江馬真専門委員及び神戸大学医学研究科入野康宏博士より、アルミニウムの生殖試験に関する調査研究や、国内における精神・神経疾患に対する新たなリスク評価指標の開発に向けた取り組みについて、それぞれ御講演をいただきました。その後、参加者と意見交換を行い、多数のご意見を頂きました。